

緑内障患者へ薬剤の適切な使用のために 薬剤師ができること

ライフ薬局綾瀬店

○吉岡 加織 野村 能生 金澤 伸彦 関谷 博子
磯貝 優紀 阿形 文恵 山本 裕子

Introduction | 緑内障患者さんに抗コリン剤の処方!!

緑内障患者が抗コリン作用を有する薬剤を処方されるケースは多く、しかしながら、その患者が安全に使用できるかの判断は薬剤師には不可能であり、患者もその情報をもっていない。

目的 | 安全かつ効率的で有効な薬物療法のために!!

前もって眼科主治医の診断（閉塞隅角緑内障、開放隅角緑内障の診断）、抗コリン剤の使用可否についての情報を得ることにより、患者の安全かつ効率的で有効な薬物療法に役立てるために緑内障アンケートを開始。

その結果は、患者に緑内障のタイプを把握させることに加え、他科の医師や薬剤師との情報共有をはかるため、その内容をお薬手帳に添付。

方法 |

当薬局で作成した「緑内障・高眼圧症における薬剤の適切な使用のために」アンケート用紙を眼圧降下点眼剤使用中の患者にお渡しし、眼科主治医に記入してもらい、後日薬局に再提出。患者には、緑内障のタイプ、使用できない薬剤の有無を把握してもらい、同内容をお薬手帳に添付。

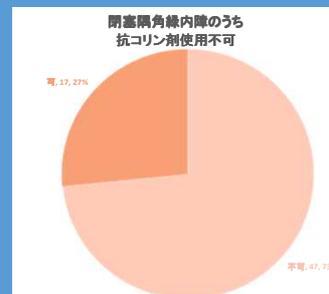
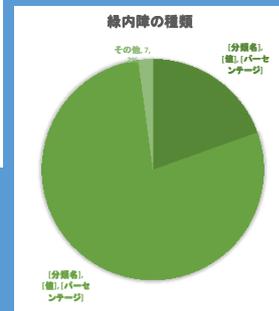
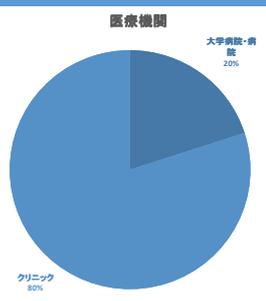
結果 |

H21.4~H29.5の期間、回収済み328名

回答医療機関数 大学病院・病院：7機関、
クリニック：28機関

閉塞隅角緑内障：64名
開放隅角緑内障：257名

抗コリン剤使用不可：47名



【緑内障・高眼圧症における薬剤の適切な使用のために】
クリニック・医療・病院：ご提出医様
抗コリン剤等を安全かつ適切に使用可能な判断は、眼科主治医の先生のご判断が必須となります。診療中等に、薬局からの問い合わせも発生するため、何卒、御配慮の程、よろしくお願い致します。
患者様名： 様
使用できない薬剤の存続（該当する番号に○をつけて下さい）
1. 特になし
2. 抗コリン作用を有する薬剤
3. ステロイド剤
4. その他（ ）
緑内障の種類（※記入がなければ、該当する病名に○をつけて下さい）
閉塞隅角緑内障 ・ 開放隅角緑内障 ・ 高眼圧症
その他（ ）
〒 年 月 日
眼科 提出先として 病院： 閉塞隅角緑内障 ・ 開放隅角緑内障 ・ 高眼圧症
患者様名： 様
使用できない薬剤の存続
1. 特になし 2. 抗コリン作用を有する薬剤 3. ステロイド剤
4. その他（ ）
ライフ薬局綾瀬店 TEL:02-9622-1022

この部分
をお薬手
帳に添付



今後の課題 |

一部の医療機関では、抗コリン剤の使用の可否については、眼圧を測定しながら判断するため、通常通り疑義照会をするように断られたケースもあった。大学病院では文書料を請求されたケースもあった。

考察 |

今回のアンケート集計により、閉塞隅角緑内障患者が約20%、そのうちの約73%の患者が抗コリン剤使用不可であり、予想以上に多く存在することが明らかになった。新規患者はもちろんのこと、隅角の状態は加齢とともに狭くなるため経時的にアンケートを行う必要があると感じた。

最近では、検査データを処方せんに記載する医療機関もあるので、緑内障のタイプも処方せんに記載されることで、患者に対して、安心して効率的で有効な薬物療法が期待できる。また、その内容はお薬手帳に記載して処方を受けた薬局のみならず、すべての医療機関で情報を共有する必要があると考えられる。

ライフ薬局綾瀬店について |

アヤセメディカルモール（内科・整形外科・眼科・耳鼻咽喉科）にある薬局です。

